

山田裕康先生を偲んで

濱 田 正 敏

大阪経済大学体育会陸上競技部に多大なるご指導とご声援を賜りました山田先生の悲報に接し、謹んでお別れのお言葉を申し上げます。

先生は大阪経済大学を何より愛し、陸上競技部及び部員たちへも誰にも負けない愛情を持ってご指導頂きました。先生はいつも私たちに「努力、努力」と言っておられました。走った距離が長ければ長いほど結果に繋がる。そして陸上競技、特に長距離種目は、素質が1%、後の99%は「努力」といつも言っておられました。

その山田先生の教えが現実となり、一昨年の12年ぶりの全日本大学駅伝出場権を獲得できました。出場を決めました関西地区予選会では満面の笑みで部員たちに、「よくやった!!」と優しく声をかけて頂いたことは昨日のように思われます。

本選出場にあたっても「入賞も大事だが、走者そして補助員、応援にかけつけてくれた部員たちの心のこもった襷を繋げることが大事」とのアドバイスを頂き、本選では目標の16位より一つ順位を下げた17位でしたが、全員無事に襷を繋げる事ができました。大阪経済大学にとって、関西の雄と言われた時代を含め、襷を最後まで繋げることができたのは二回目の快挙です。これも先生からご指導いただきました「努力すれば必ず報われる」という事を実証することができたと心より思っております。

そして先生は一年を通して、様々な大会に、お忙しい中応援にかけつけてくれ、温かい声援を送って頂き部員一同感謝の気持ちでいっぱいです。先生の温かくて柔和な笑顔は親子以上に離れた部員たちにとって、とても癒されました。そんな先生は、試合以外でも暇があれば私たちの練習に指導をしに来て頂きました。夏の暑い日、冬の寒い日、風のキツイ日、雨がふりしきる春の日にも見に来て頂き、ニッコリとした表情で私たちに心から声援を送って頂いたお姿がもう見られないという事は何とも切なくつらく、言葉では言い表せません。今は先生の温かいご声援に応えるためにも、部員一同一丸となって、秋のびわ湖大学駅伝では昨年以上の成績でメダルを取りに行きます。そして来年は後輩たちが全日本大学駅伝出場を果たしてくれると信じています。

どうか先生これからも天国から大阪経済大学体育会陸上競技部の活躍を見守って下さい。最後になりましたが、山田裕康先生へ心からご冥福をお祈り申し上げます。

体育会陸上競技部
代表 濱田 正敏